

## 【資料3】参考文献の書き方(改訂版)

★下記を参考に、レポート・サンプルに近い形式で作成した。

石井一成『ゼロからわかる大学生のためのレポート・論文の書き方』ナツメ社、2011年  
市古みどり編著、上岡真紀子・保坂睦著『資料検索入門：レポート・論文を書くために』  
慶應義塾大学出版会、2014年

佐藤望編著『アカデミック・スキルズ：大学生のための知的技法入門』第2版、慶應義塾  
大学出版会、2012年

戸田山和久『論文の教室：レポートから卒論まで』(NHKブックス 1194)、新版、NHK  
出版、2012年

藤田節子『レポート・論文作成のための引用・参考文献の書き方』日外アソシエーツ、  
2009年

山口裕之『コピペと言われないレポートの書き方教室：3つのステップ：コピペから正しい  
引用へ』新曜社、2013年

### ■基本ルール

・文献の表記は、文献の奥付(巻末にある著者、出版社、出版地などを記した部分)を見て正確に行うこと。※文献の一部をコピーする場合は必ず奥付もコピーしておくことよい。洋書の場合、奥付に相当する部分は、扉(書名、著者などを記したページ)の裏面などにあることが多い。雑誌記事の場合は、巻号や出版年月が掲載されている部分をコピーしておくことよい。

・参考文献は、著者名の五十音順、またはアルファベット順、もしくは出版年の順に並べて記載する。

・参考文献の書式は統一する。

・欧米人名のカナ表記は姓・名の順にしるし、姓と名の間は読点(,)で区切る。

・インターネット上のウェブ文書を用いる場合は、その文書の著者、公表機関、文書名に加え、URL、及び閲覧日を必ず記す。

・2行以上になる場合は、2行目以降の行頭を1~2字分下げる。

・ページが単数の場合は「p.」、複数の場合は「pp.」(pagesの意味)と表記する例が多く見られる。

### ■書式例

#### (1) 単行本

【書式】著者(または編者)『書名』版(あれば。初版は書かない)、出版社、出版年

森村泰昌『美術の解剖学講義』平凡社、1996年

大宮溥編『フォーサイス神学概論：十字架の神学』教文館、2011年

芦部信喜著、高橋和之補訂『憲法』第3版、岩波書店、2002年

#### (2) 翻訳書

【書式】原著者、翻訳者『書名』出版社、出版年

ドーア、ロナルド著、山之内靖・永易浩一訳『イギリスの工場・日本の工場』

(ちくま学芸文庫) 筑摩書房、1993年

(3) 雑誌記事

**【書式】**著者「論文名・記事タイトル」『雑誌名』、出版年 巻次、ページ

武藤浩史「『ドラキュラ』と声の世紀末」『英語青年』、1999年1月号(Vol.144、No.10)、pp.600-604

北川宏「アウトレットモールに異変！」『経済界』、2012年47巻2号、pp.52-53

※電子ジャーナルの場合

上橋 菜穂子「『長老』たちの変容：地方都市に暮らすアポリジニの事例から」

『川村学園女子大学研究紀要』、2002年13巻1号、pp.205-221

(<http://ci.nii.ac.jp/naid/110000473176> 閲覧日：2014年3月2日)

(4) 新聞記事

**【書式】**著者(わかる場合)「記事タイトル」『新聞名』、発行日、刊や版、ページ

「代替フロン 温暖化を助長」、『朝日新聞』、2008年2月17日、夕刊、p.3

「食糧のムダ削減に知恵絞れ(社説)」『日本経済新聞』、2012年8月18日、

電子版 (<http://www.nikkei.com> 閲覧日：2012年8月23日)

※新聞記事データベースの場合

宮田佳幸「シグナル発見：商店街に復活の兆し、芸能テコに人呼び込む」『日本

経済新聞』、2008年1月21日、朝刊、p.33(日経テレコン 閲覧日：2014年

6月1日)

(5) 図書に収録されている論文や章の一部

**【書式】**著者「論文(または章)のタイトル」、図書の著者(または編者)『書名』出版社、出版年、ページ

水田洋「ヨーロッパ近代思想の導入」、歴史学研究会編『講座世界史7巻「近代」を人はどう考えてきたか』東京大学出版会、1996年、pp.11-50

(6) ウェブサイト

**【書式】**著者・発行者「文書名」、(URL 閲覧日：日付)

東京都知事本局企画調整部企画調整課行政評価担当「平成17年度行政評価(事務事業評価)結果」、(<http://www.chijihon.metro.tokyo.jp/h17/h17.htm> 閲覧日：2014年3月21日)

一般社団法人日本自動車工業会「自動車統計月報 Vol.48 No.2 2014年5月」、

([http://www.jama.or.jp/stats/m\\_report/pdf/2014\\_05.pdf](http://www.jama.or.jp/stats/m_report/pdf/2014_05.pdf) 閲覧日：2014年9月12日)

ウィキペディア「ハイブリッドカー - Wikipedia」、(<http://ja.wikipedia.org/wiki/ハイブリッドカー> 閲覧日：2014年10月30日)

(7) 統計調査

**【書式】**「統計名」、集計名、公表日(URL 閲覧日：日付)

「平成22年度国勢調査」、人口等基本集計、全国結果、2011年10月26日公表

(<http://www.e-stat.go.jp/> 閲覧日：2014年5月1日)